

何を使う

機器 タブレット、TV、360 度カメラ

ソフトウェア（アプリ）

THETA（360 度画像撮影用アプリ）



それをどう使う（それで何ができる）

【病弱 社会等】

- ① 見学場所を撮影する。
- ② 病室や家庭等で視聴し、確かめたいことや気付いたことをまとめる。
- ③ 教師は、改めて、当該生徒がまとめたポイントが分かるよう見学場所を撮影する。
- ④ ③で撮影した写真を見て、気付いたことをまとめる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-

【 Before 】

- 病気等による外出制限等のため、社会見学等には参加することが難しい。
- パンフレットや写真では、全体像が理解しづらい。



【 After 】 メリット

- 全方位を確認できるようになったことで、より多くの疑問点等に気付くことができるようになった。
- 実際に社会見学に参加する生徒にとっても、現地の様子を具体的にイメージできることで、社会参加への不安の軽減と学習意欲の向上が図られた。
- 事後学習で改めて視聴することで、より具体的な場面を想起しながら振り返り学習に取り組むことができた。

機器 (台 数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学 習 場 面	一 斉	個 別	協 働
	○	○					○	○	○
	1人1台								
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続			1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目 等		教育活動全般		
	○	○	○	○	活用が想定される場面		事前学習、事後学習		